

# 水生生物調査 2020年 7月~12月

## 上瀬谷A地点・田んぼビオトープ

月 日 時刻		7月日(十)14:30			8月15日(十)14:00			9月19日(十)14:30			10月22日(十)14:20			11月21日(十)			12月19(十)			
時刻・場所		A	TB		A	TB		A	TB		A	TB		A	TB		14:10	A	TB	14:55
気温		26.6	23.1		37.8	29.9		22.8	26.7		23.0	21.9		18.5	16.4			7.7	6.9	
水温		20.6	18.7		23.1	24.3		22.7	22.7		18.7	21.9		16.9	15.1			10.2	千上り	
PH		6.9	—		6.9	6.8		6.9	6.9		7.2	7.1		6.8	7.0			6.5	千上り	
1	ヨコエビ	○			○			○			○			○				○		
2	ミズムシ(ダンゴムシ型)	○			○			○			○			○				○		
3	ミズムシ(ボート型)		○						○			○			○				○	
4	マツモムシ		○																	
5	サホコカゲロウ		○																	
6	カクツツトビゲラ																			
7	ユスリカ	○			○															
8	ガガンボ	○																		
9	アメンボ		○					○						○				○		
10	プラナリア	○			◎			○			◎			◎						
11	ミミズ	○																	○	
12	イトミミズ																			
13	ミジンコ																			
14	クロゲンゴロウ																			
15	ハイロゲンゴロウ					◎			○											○
16	ガムシ		○																	
17	ヤゴ(シオカラ等)		○																	
18	カワナナ	○	○		○	○		○	○		◎	◎		◎	○		○	○		
19	マルタニシ																			
20	シジミ							○			○			○						
21	マメシジミ	○			○									○						
22	モノアラガイ	○																		
23	サカマキガイ																			
24	ドジョウ	○	○		○	○		○	○			○							○	
25	クロメダカ											○								○
26	ヘイケボタル																			
27	ヌマエビ	○	◎		◎	◎		◎	◎		◎	◎		◎	◎		◎	◎		
28	スジエビ																			
29	ザリガニ		○			◎			◎			◎			◎				○	
30	サワガニ	○						○						○						
31	オタマジャクシ		○			○														
32	カワモズク																			
33	アオミドロ	○																		
34	その他	ヒル									ヒル									

備考

降り続く雨で水流が強かったが、いつもの生物がほとんど観察できた。いきいき区民活動としては初めての取組だったが参加者にも好評であった。	猛暑日となって気温は38度近く、水温は23度。水中の方が過ごし安さを感じる。壁面に取り付いた藻の中に、驚くほど沢山のプラナリアが生息していた。	イネの収穫期が近づき、水路の水位が下がり流速も落ちた。ヌマエビが非常に多く、それに押されるように、カゲロウやヨコエビ等の数が減少した	水路の水位がより低下するに従って、水生生物も少なくなってきた。畑ビオトープでは久々にクロメダカが観察できた。今夏放流したものであろう。	水流が止まった中で多くの水生生物が観察できた。2か月ぶりにサワガニが採集できた。(19日シンポジウムの行動提起に合わせ2名が参加された)	降雨が殆どなく、水路の流れが無くなり、わずかな水溜まりに、水生生物が辛うじて生息していた。再び水が供給されるまで命を繋げていくことができるだろうか。
--	---	--	---	--	--